学校番号	109

令和８年度　芸術科

教科	芸術（音楽）	科目	(学) 演奏法	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■「歌唱」「器楽」「鑑賞」「表現」の４つの分野を年間通して学習します。
■学習の到達度は、実技テスト、演奏発表、鑑賞レポート、音楽表現力、音楽理論・音楽史の筆記テスト等で評価します。
■音楽を通して様々なものを吸収し、音楽の良さや美しさを探究し感じたことを言語化すること、また、個性豊かに音楽表現を創意工夫する技能を身に付けることを目標とします。
■音楽が、生涯にわたり皆さんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】
　曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら良さや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 （知識） ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽で表現している。 （技能）	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協同的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	歌に親しもう	【歌唱】 発声 ポピュラーミュージックで歌唱に親しむ <u>使用曲</u> ・チェリー ・Tomorrow ・ハナミズキ ・A Whole New World(2 声)	a: 曲想と音楽の構造、言葉の発音方法、及び、音楽と言葉の多様性について理解している。(知識) a: 美しい言葉の発音を意識しつつ、楽曲から感受したことを表現するための歌唱の技能を身に付けている。（技能） b: 音楽を形作っている要素や、言葉の発音を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように表現し歌うか、創意工夫している。 c: 音程が生み出す音楽の魅力に関心を持ち、歌う楽しさを味わい、主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取 ワークシート	演奏の聴取 ワークシート	演奏の聴取 ワークシート
	ギターで美しい旋律を奏でよう	【器楽】 ギター奏法の復習 旋律の弾き方 TAB 譜の読み取り <u>使用曲</u> ・喜びの歌 ・木星	a: 楽器の構造や音色の良し悪し、及び、奏法について理解している。（知識） a: ギターでメロディーを演奏するために必要な、基礎的な技能を身に付けている。（技能） b: 旋律が生み出す雰囲気や特質などを知覚し、それらの働きを感受し、どのように演奏するか、創意工夫している。 c: ギターの基礎的な奏法に関心を持ち、演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている	演奏の聴取(個人聴取) ワークシート	演奏の聴取(個人聴取) ワークシート	観察 ワークシート

2学期	合唱を作り上げる達成感を味わおう	【歌唱】 「結」 混声三部合唱 一つの曲を仕上げることの達成感を感じる 短時間で各パート音取りをし合わせてハモる達成感を味わう	a: 曲想と音楽の構造、言葉の発音方法、及び、音楽と言葉の多様性について理解している。(知識) a: 美しい言葉の発音を意識しつつ、楽曲から感受したことを表現するための歌唱の技能を身に付けている。（技能） b: 音楽を形作っている要素や、言葉の発音を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように表現し歌うか、創意工夫している。 c: 音程が生み出す音楽の魅力に関心を持ち、歌う楽しさを味わい、主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取（各パート一人ずつの合唱聴取） ワークシート	演奏の聴取（各パート一人ずつの合唱聴取） ワークシート	観察 ワークシート
	ギターで弾き語りをしよう	【器楽】 ギターコード奏法の弾き方 TAB 譜の読み取り <u>使用曲</u> ・糸	a: 楽器の構造や音色の良し悪し、及び、奏法について理解している。（知識） a: ギターでコードを演奏するために必要な、基礎的な技能を身に付けている。（技能） b: コードが生み出す雰囲気や特質などを知覚し、それらの働きを感受し、どのように演奏するか、創意工夫している。 c: ギターコードの基礎的な奏法に関心を持ち、演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている	演奏の聴取（個人聴取） ワークシート	演奏の聴取（個人聴取） ワークシート	観察 ワークシート

	キーボードの基礎的奏法を学ぼう	【器楽】 キーボードの基礎的奏法の確認 旋律の弾き方 使用曲 ・上を向いて歩こう ・テルーの唄	a: 楽器の構造や音色の良し悪し、及び、奏法について理解している。（知識） a: メロディーを演奏するために必要な、基礎的な技能を身に付けている。（技能） b: 旋律が生み出す雰囲気や特質などを知覚し、それらの働きを感受し、どのように演奏するか、創意工夫している。 c: キーボードの基礎的な奏法に関心を持ち、演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取（個人聴取） ワークシート	演奏の聴取（個人聴取） ワークシート	観察 ワークシート
3学期	キーボードで曲を完成させよう	【器楽】 キーボードの基礎的奏法の確認 伴奏の弾き方 使用曲 ・自由曲	a: 楽器の構造や音色の良し悪し、及び、奏法について理解している。（知識） a: メロディーを演奏するために必要な、基礎的な技能を身に付けている。（技能） b: 旋律が生み出す雰囲気や特質などを知覚し、それらの働きを感受し、どのように演奏するか、創意工夫している。 c: キーボードの基礎的な奏法に関心を持ち、演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている	演奏の聴取（個人聴取） ワークシート	演奏の聴取（個人聴取） ワークシート	観察 ワークシート
	ギターアンサンブルをしよう	【器楽】 ギター奏法の確認 使用曲 ・海の見える街	a: 楽器の構造や音色の良し悪し、及び、奏法について理解している。（知識） a: アンサンブルをするために必要な、基礎的なギターの技能を身に付けている。（技能） b: 各パートの旋律が生み出す雰囲気や特質などを知覚し、それらの働きを感受し、どのように演奏するか、創意工夫している。 c: ギターの基礎的な奏法に関心を持ち、アンサンブルに主体的・協働的に取り組もうとしている	演奏の聴取（個人聴取） ワークシート	演奏の聴取（個人聴取） ワークシート	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度